青年部 PRESS

http://www.fcci.or.jp/fyeg/

当所会員事業所に勤務する満20歳以上45歳未満の方なら性別を問わず入会資格があります。入会ご希望の方は下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先
福井商工会議所
青年部事務局
TEL. 0776(33)8253
FAX. 0776(36)8588
E-mail:jigyou@fcci.or.jp

「福井創生にキャリア教育力を！」

～キャリア教育の推進に向けた提言を発表～

3月6日㈮、福井県に対し、当青年部など各経済団体が取り組むキャリア教育事業の実効性を高めるための対策を提言しました。今回は、私たちと同様にキャリア教育に取り組み、これまで「ふくいキャリア教育フォーラム」の開催などで連携してきた福井経済同友会、（公社）福井青年会議所と、課題やその解決策についての認識・議論を深めた経緯から、3団体の共同提言として実施しました。

当青年部は、平成17年から小・中学生を対象に、会員自らがその職業・職種を紹介し仕事の面白さを体験してもらう「アントレ・キッズ」事業に取り組み、平成24年には経済産業省の「キャリア教育アワード」で日本一となる大賞を受賞するなど、各方面から高い評価をいただいています。

そして、当青年部だけでなく、他の経済団体もそれぞれ対象となる子どもの年代を分けてキャリア教育を実施していることから、福井県は全国に類を見ないキャリア教育〝先進県〟といえます。しかし、残念ながらこれらの取り組みは各団体レベルでとどまり、効果的に広がっていかない現状がありました。そこで当青年部は、各団体の取り組みを連携させてより実効あるものとし、行政、教員、保護者などに対するキャリア教育の理解や取り組みを推進するため、福井経済同友会や（公社）福井青年会議所など各団体に呼び掛けて、平成23年に「ふくいキャリア教育フォーラム実行委員会」を設置し、これまで毎年フォーラム事業を開催してきました。

また、当青年部、福井経済同友会、（公社）福井青年会議所の3団体は、福井市教育委員会と協議を重ね、教員がキャリア教育を受け入れしてもらえる企業がどこにあるのか分からないという課題を解決するため、それぞれの会員企業を対象に、福井市内中学校の職場体験を受入れする企業の「エントリーシート」を作成して、福井市教育委員会に提供し、各学校で活用されています。

3団体ではこのような経緯や活動実績を踏まえ、キャリア教育〝先進県〟としてのさらなる福井独自の方策について、今回の提言を次のような内容で行いました。

①福井県主導による「福井県キャリア教育推進協議会（仮称）」の設置

各経済団体のキャリア教育事業及びその受入れ企業と学校側のキャリア教育の実施要望をマッチングする協議会を県が設置し、各団体の取り組みを一部に止めずに福井型の教育プログラムとしてより効果的に活用することで、小学校から大学までの一気通貫の教育システムを構築する。

②キャリア教育受入れ企業の「エントリーシート」、児童生徒の「報告シート」の見える化

学校の職場体験学習で活用されている受入れ企業の「エントリーシート」と学習を終えた子どもの「報告シート」のデータを、前述した協議会で一元管理して県内のキャリア教育の実践に活用するとともに、見える（WEB）化してキャリア教育受入れ企業についての情報発信を強化し、学生の県内企業への就職などの促進につなげる。

今回の提言に対して県からは、「新たな組織を設置した場合の人員配置の問題」などのご意見をいただきました。今後は、私たちも行政の取り組みや他の経済団体との連携をさらに強化しながら「アントレ・キッズ」事業などを通して、福井の強みであるキャリア教育力を大いに示し、よりよい地域づくりに向けて努力していきたいと思います。

（直前会長　菊祥行（サンキ㈱））

3団体による共同提言の様子（左より3人目が菊会長（当時））